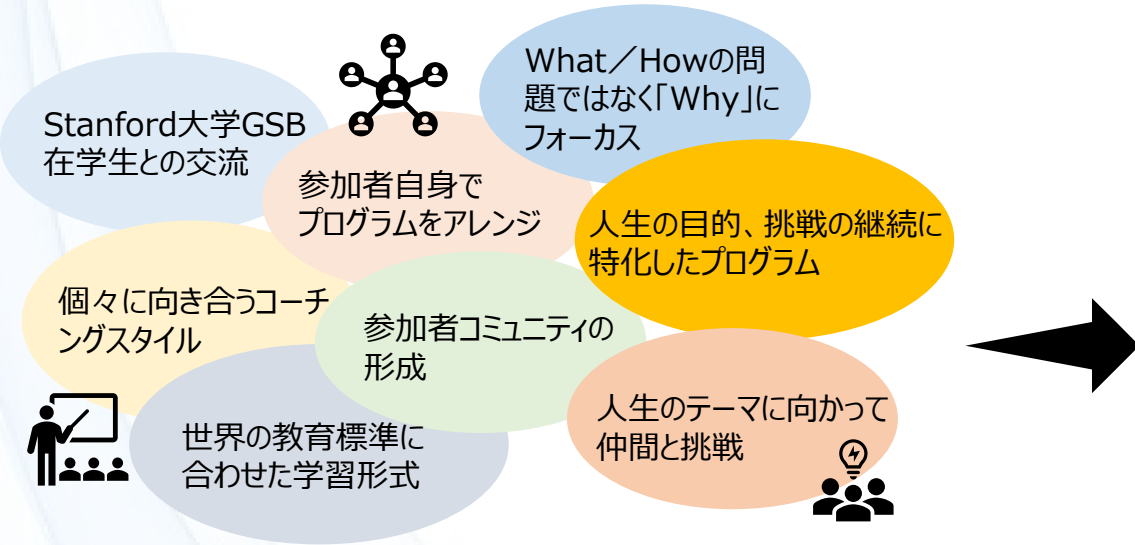


■ 2025年度事業実施報告

Bコース（国内合宿、事前研修、海外(シリコンバレー)研修のプログラム）

特色あるプログラム



参加学生からの声

- ・自分の将来設計をもっと視野を広げて考え始めることができた。何をしたいか、世界に何の影響を与えたいかが最も大事だと思った。
- ・人との繋がり（参加学生同士も含め）がもたらす影響力の大きさを知った。
- ・自分の成長に限界はないし、これからいろんなことにもっと挑戦してみようと思った。
- ・我々がここから日本を牽引する存在になるにあたって必要な、失敗を恐れないマインドセットやチャレンジ精神を研修を通して学んだ。

実際のプログラム内容例

参加者自身で
プログラムをアレンジ



海外研修で「自分が会いたい人」をリサーチし、プログラム内で実際に会ってみる。講師がビジネスマナーだけではなく、スケジュールの管理なども伝授。どのようなプログラムを体験したいかを考え、それに沿ったプログラムを構築。

個々に向き合うコーチ
ングスタイル



海外渡航の準備からアントレプレナーシップ、将来の進路など、一人一人のニーズに応じて、講師が徹底的にマンツーマンでコーチングする。実施後のフォロー体制も整っている。

Stanford大学GSB
在学生との交流



講師2名共にStanford大学GSB出身であることから、Stanfordのコミュニティを活かしたプログラムを導入。日本の企業から派遣されている学生や、世界各国のリーダーたちと実際に交流する。

人生のテーマに向かって
仲間と挑戦



少人数だからこそ「ホンキ」「ホンネ」の関係性が構築され、チームでプログラムを実施していく。ホンキで実施するからこそ仲間とのきずなが深まる。

行動する知性。

■ 2026年度事業計画

これまでの各コース制を見直し、基礎アントレプレナーシップからグローバルな体験を一貫で提供。

現状の課題に向けた提案

各プログラムの特色

リーダーシップ体験

誰もが気軽に参加でき、アントレプレナーシップ教育に触れる「きっかけ」の提供

Aコース

短期間で起業家や学生間でのコミュニティが形成され、アントレプレナーシップの実学を体験

Bコース

グローバル×アントレプレナーシップ教育の提供によるコンフォートゾーンの脱却、一生モノの体験

各コースの特色を活かし、年間を通したコミュニティの形成とアントレプレナーシップの醸成を目指す

コース型プログラムの排除

新規提案

一体型プログラム

アントレプレナーシップ入門者から上級者まで、ノジマアントレプレナーシップ塾を体験できるように、それぞれの個性・目的に沿ったプログラムを提供する

実施プログラム（案）

【プログラム実施概要】

期 間：10月～翌年2月

対 象：学部生対象（特に1～2年生）

【求める人物像】

- ・語学力は問わないが、多国籍の方と触れ合うことに躊躇がないことが望ましい。
- ・実施後に中央大学の諸活動に参加・還元できるような者が望ましい。

内 容：①導入研修（マインドセット、フィードバック体験）

②③～⑤に参加する学生の選考

③国内での事前合宿（チーム形成、アントレプレナーシップ学習）

④国内での事前研修（マインドセット、海外研修に向けた準備）

⑤米国シリコンバレー近郊での海外研修（研修内容の実践）

ねらい：【学生個人】

- ✓「思い込み」を外し、挑戦するマインドへ
- ✓自ら問いを立て行動する力
- ✓自学の垣根を超えた人脈・国際的な視座

【中央大学】

- ✓世界標準のアントレプレナーシップ教育を実践
- ✓実施後の学内の諸活動への参加・還元するプロセスの構築

行 動 す る 知 性。